

NISSAN MOTOR CORPORATION



Creation to realize
"OFFICE for ALL!"
みんなでつくる
みんなのオフィス
(発表概要)

2014年2月13日 @JFMA
日産自動車株式会社 企画統括部
春山美樹・石橋公美子
in collaboration with
ジョンソンコントロールズ株式会社
野村泰子

プロジェクトの背景と実施方針

パーマー副社長の想い

1. 現オフィスは
チームの**クロスファンクショナルな
コラボレーションを阻害**している
2. もっと**ワクワク・チームスピリット**を
もって仕事出来るオフィスを実現したい、
今すぐに！

企画部門の特徴

上流工程の戦略部署集団

1. 主要業務：
企画・商品企画・市場調査・ブランド・
グローバルマーケティング&コミュニケーション
2. 働き方の特徴：
自部署、部門内他部署、他部署
(設計・実験・デザイン・生産 等) との
「クロスファンクショナル」な協業
3. オフィスの特徴：
秘匿性が高い情報を扱うため
セキュリティエリアに配置

前提条件

1. **特別な予算・工数措置は無かった**
2. 既存の板張り床を撤去すると
償却損が発生し、
更に費用がかかる
3. **迅速な工事が必要だが、
本来業務への影響はNG**

現状オフィス

1. 廊下やガラス壁で分断され
コミュニケーションを阻害
2. コラボレーションエリアが使われておらず
デッドスペースが多い
3. 組織や人数の変化に対応不可な
ユニバーサルでないレイアウト

事務局の意向

1. **タスクチーム活動でクロスファンクショナル**
に検討
2. 企画部門メンバーのみ入室可能な
セキュリティドアの最適配置
3. **ユニバーサルレイアウト**により組織・人員
変更を容易に維持管理はミニマムに
4. カッコ良く居心地良く

実施方針

1. **メリハリあるミニマムな企画**
 - ・コミュニケーションエリアのガラス
一部撤去
 - ・既存の板張り床は活用
 - ・居室内打合せ席をコミュニケーション
エリアに移動
2. **足りないスペースは大胆な発想で
作り出す**
 - ・オフィスを分断していたガラスは撤去
 - ・役員室エリアの前室スペースを徴収
 - ・廊下も居室スペースに
3. **長期休暇を工事ターゲット**
 - ・夏休み・年末年始・土日を活用した
スケジュール
4. **デザイン部門の協力を要請**
 - ・肝のデザインチェックも実施
5. **副社長や部門内役員を巻き込んだ
推進**
 - ・役員会、部長会をうまく活用し自分
たちも動きやすく
6. **外部コンサルを活用した推進**
 - ・タスクチームメンバーの論議促進やま
とめ創造性の刺激

タスクチームの活動と計画概要

Welcome Aerie

VS2 VS1 East

タスクチームの活動

VS1

VS2

計画概要
East

Welcome Aerie

各エリアの活動と機能整理

情報
収集

インフォーマル
コミュニケーション

仕事

休憩
リフレッシュ

情報
発信

- ✓ ミーティング
スペース
(Face to face
プレスト)
- ✓ 大型モニター
- ✓ 車・雑誌・カタログ

- ✓ ライブラリー
- ✓ ドリンク
- ✓ 集中作業
スペース
(一人/チーム)

- ✓ ミーティング
スペース
(Face to
face、テレカン)
- ✓ 新聞

- ✓ 案内ボード
- ✓ 大型モニター
- ✓ ミーティングスペース

場のコンセプトの確定

・発想力の源
=何かを感じる
気づく場所

・企画のスタバ

・ONとOFF

- ・ Identity
- ・ OMOTENASHI
- ・ Guide
- ・ Showcase

レイアウトプラン作成 (方針)

ミーティング集約とオープン化

- ✓ 既存家具活用
- ✓ オフィスと行き来し
やすく

- ✓ 緩やかな仕切りで
通路と分け
- ✓ 執務と異なる家具

- ✓ セミオープン
テレカンブース
ブースにイラスト

わかりやすさ

- ✓ ゲストへのわかりやすさ
入りやすさ

ニックネーム決定

Village
Square

Village Café
+
Think-pod

テレカンブースにネーミング
「Road」「Circuit」等

運用方針決定

Discipline with flexibility

コミュニケーション・コラボレーションが活性化できればなんでもやってみる
その都度工夫し、無理なく継続的に活用する

完成後の工夫や成果 Innovation and Excitement for Everyone

スペース活用を促進する工夫や成果

1. 想いを伝えるためのオープニングイベント

- 新しいオフィスの目的や使い方を伝えるオープニングイベント
- 副社長から関係者へ感謝の言葉を伝えるとともに、個々のメンバーへの表彰の実施

2. テレカンブースは人気

- ヘッドセットを使って電話会議の音漏れを防止
- ファブリックの仕切りはイラストや写真で楽しさをプラス
- 予約なしで好きな時に会議ができて仕事も効率化

3. 壁がなくなった効果

- 会議席が空いていればさっと打ち合わせで効率的
- 人の移動が流動的でコミュニケーションが活性化
- 執務室が部門全体へのメッセージを伝える場として大活用

4. グループのなわばりがなくなった

- 部門全体で利用できる会議席を集中化し共有化
- 会議席の空き状況を気にすることなくミーティングが実施できる

5. ウェルカムエリアは企画部内外への発信に貢献

- 新車発表時の企画部門メンバーのインタビューやボランティア活動の様子を紹介

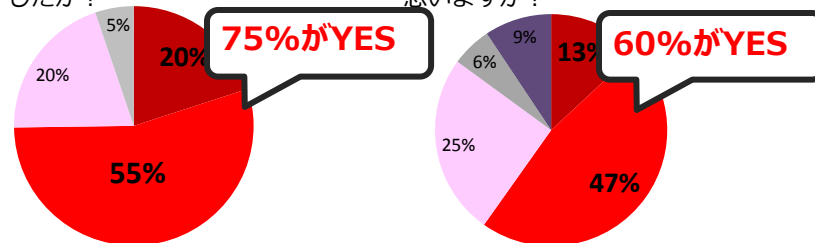
6. イベントを仕掛ける

- 七夕、完成1周年記念のドリンク無料dayなど、みんなが楽しめるイベントで大盛況
- 一部オフィスを上手く使えていない状態を改善
- 歓送挨拶の場、プレストの場としても活用を計画中
- 副社長も巻き込んでイベント計画推進

ユーザー満足度調査結果

◆ 企画部門スタッフの新しいオフィスの満足度

FY12 NTC Office Activation は総合的に見てあなたの仕事に役立ちましたか？
企画部門内の Communication & Collaborationは向上したと思いますか？



FY12 NIC Office Activationターゲット達成！

・対象：企画部門392人 @NTC-V3-5F ・実施期間：2013年3月28日～4月16日

オフィス活用活性化の秘訣

◆ オフィスの可能性拡大は管理者がカギ

- 運営が軌道に乗るまでは、まず管理者がリード
- 単にお願いをしたり、ルールを流すということではなく、もし上手くいっていなければその理由を住人目線でも考えてみる
- ずっと同じアプローチをするのではなく、角度を変えて別のアプローチで改善を図る
- 管理者自らがオフィス管理そのものを楽しむ（やらされ感NG）

この手の仕事にはパラダイムシフトが必要

- | | | |
|------------|--------|---------------|
| 制約が大きい・多い |➔ | チャレンジ出来て楽しい |
| 協力が得られない |➔ | 楽しいことはみんなやる |
| とりまとめればいい |➔ | ポリシーをもってリードする |
| 維持管理が大変 |➔ | 楽になる工夫をする |
| オフィスを変えるのみ |➔ | 仕事のやり方を変える |